

勉強した日 月 日

16. 四角形や三角形の 面積 ① 組 霍

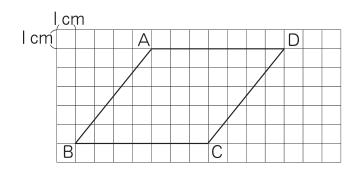
ねらい

平行四辺形の面積の求め方を長方形の面積の求め方などをもとに して考える。

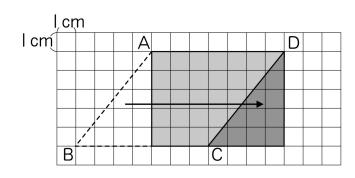
名

前

1 下の平行四辺形の面積の求め方を考えましょう。



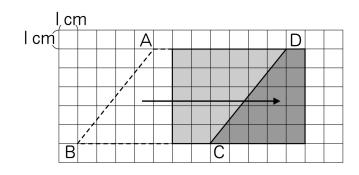
① たろうさんの考え方は下の図のようになっています。 たろうさんの考え方を説明しましょう。



(例)

公式で面積が求められる長方形に 形を変えている。

② じろうさんの考え方は下の図のようになっています。 じろうさんの考え方を説明しましょう。



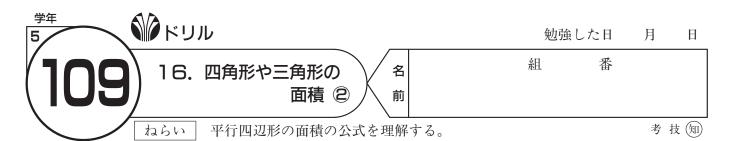
(例)

公式で面積が求められる長方形に 形を変えている。

③ 平行四辺形の面積を求めましょう。

〈式〉
$$5 \times 7 = 35$$
 (7×5)

答え **35**cm²



1 次の文の() にあてはまる言葉を書きましょう。

平行四辺形では、 | つの辺を (<u>底辺</u>) とするとき、底辺とそれに 平行な辺との間に (<u>垂直</u>) にかいた

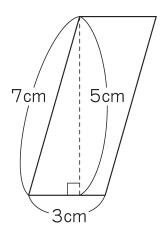
直線の長さを(高さ)といいます。

平行四辺形の面積の公式

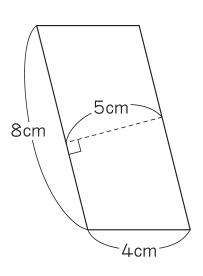
平行四辺形の面積= (<u>k辺</u>)×(<u>高さ</u>)

② 次のような平行四辺形の面積を求めましょう。





2



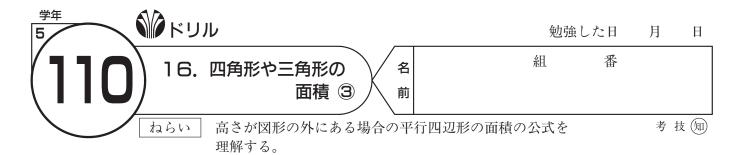
〈式〉 3×5=15

〈式〉 8 × 5 = 40

答え **15cm²**

答え 40cm²

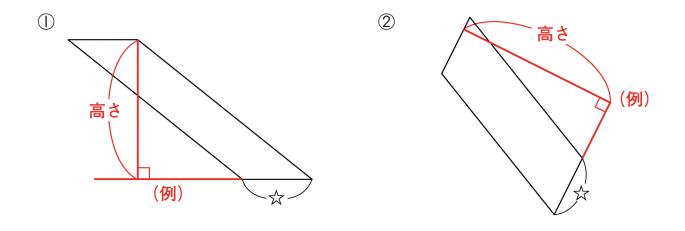




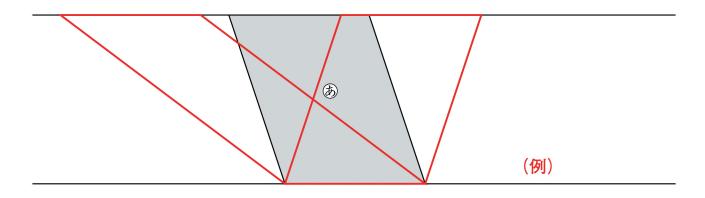
1 下の平行四辺形の面積を求めましょう。



② 下の平行四辺形について、☆を底辺としたときの高さをかきこみましょう。



③ 下の平行四辺形あと面積が等しい平行四辺形を、底辺を変えずに2つかきましょう。







16. 四角形や三角形の 面積 ④ 名前

勉強した日

組 番

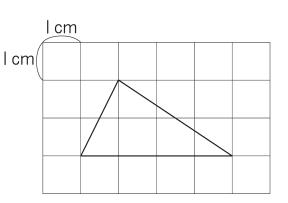
ねらい 三角形の面積の求め方を長方形や平行四辺形の面積の求め方など をもとにして考える。 考技 知

日

月

1 右の三角形の面積の求め方を考えましょう。

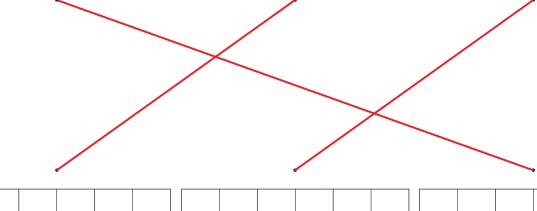
① 下の3つの式は、それぞれどの図の説明 なのか考えて、線で結びましょう。

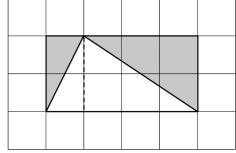


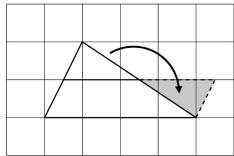
 $(4 \times 2) \div 2$

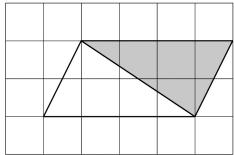
 $(2 \times 4) \div 2$

 $4 \times (2 \div 2)$



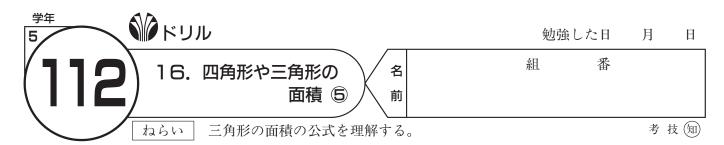






〈式〉 $4 \times 2 \div 2 = 4$ ($2 \times 4 \div 2 = 4$)

答え **4** cm²



1 次の文の () にあてはまる言葉を書きましょう。

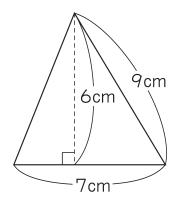
三角形では、 | つの辺を (<u>底辺</u>) と するとき、それと向かい合った頂点から 底辺に (<u>垂直</u>) にかいた直線の長さを (<u>高さ</u>) といいます。

三角形の面積の公式

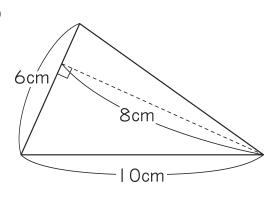
三角形の面積= (<u>底辺</u>)×(<u>高さ</u>)÷2

2 次のような三角形の面積を求めましょう。







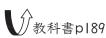


〈式〉 7×6÷2=21

<式> 6 × 8 ÷ 2 = 24

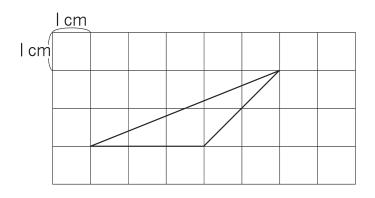
答え **21 cm²**

答え **24cm²**





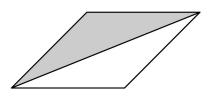
1 下のような三角形の面積の求め方を考えましょう。



① たかしくんは、右の図をつかって考えました。たかしくんの考え方を説明しましょう。

(例)

合同な三角形を2つ合わせて、 求め方のわかっている平行四辺形に して考えました。

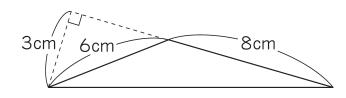


② 三角形の面積を求めましょう。

 \langle 式 \rangle 3 × 2 ÷ 2 = 3

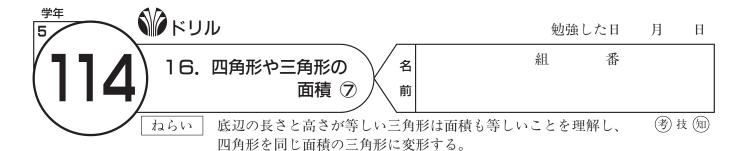
答え **3** cm²

② 次の三角形の面積を求めましょう。

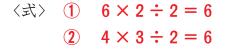


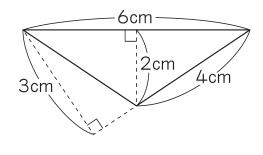
<式> 8 × 3 ÷ 2 = 12

答え **12cm²**



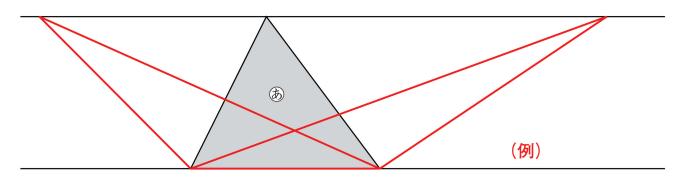
1 右の三角形の面積を、2通りの底辺の決め方で面積を求めましょう。



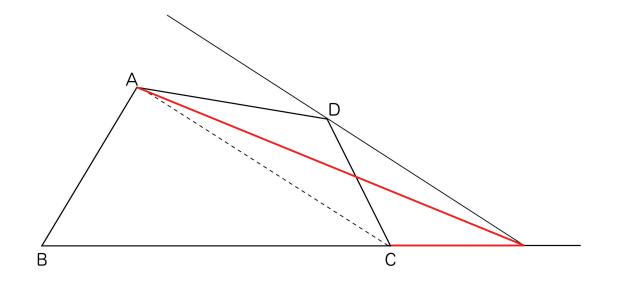


答え 6 cm²

② 下の三角形あと面積が等しい三角形を、底辺を変えずに2つかきましょう。



③ 下の四角形ABCDに点Dを通って対角線ACに平行な直線をかきました。 この図を使って、四角形ABCDと面積の同じ三角形をかきましょう。





勉強した日 月

番 組

16. 四角形や三角形の 面積 8

三角形の高さに伴う面積の変わり方を理解する。

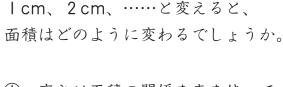
前

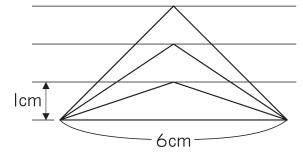
名

考技(知)

H

1 底辺が6cmの三角形の高さを lcm、2cm、……と変えると、





① 高さと面積の関係を表を使って 調べましょう。

下の表のあいているところにあてはまる数を書きましょう。

高さ (cm)	I	2	3	4	5	3
面積 (cm²)	3	6	9	12	15	$\left.\right\}$

② 高さを \bigcirc cm、面積を \triangle cm²として、 \bigcirc と \triangle の関係を式に表しましょう。

 $\langle \text{式} \rangle$ 6×O÷2= \triangle (別解) 3×O= \triangle

③ 高さが8cmのとき、面積は何cm²になるでしょうか。

<式> 6 × 8 ÷ 2 = 24

(別解) 6×4=24

 $3 \times 8 = 24$

答え 24cm²

面積が36cm²のとき、高さは何cmになるでしょうか。

<式> 6 × ○ ÷ 2 = 36

(別解) 3×○=36

 $3 \times O = 36$

 $O = 36 \div 3$

 $O = 36 \div 3$

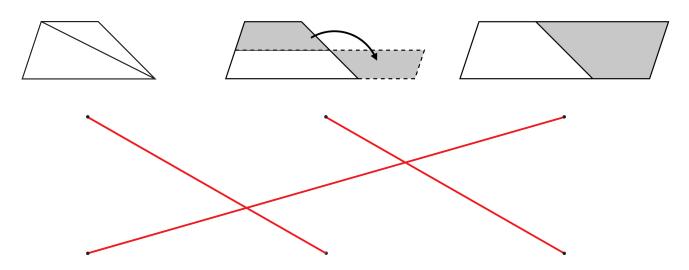
O = 12

O = 12

12cm 答え

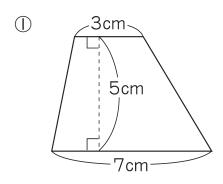


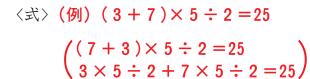
- 1 台形の面積の求め方を考えましょう。
 - ① 次の3つの図の説明として、もっともふさわしい説明をしているものを 線で結びましょう。



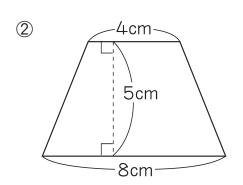
合同な台形を2つ合わせて 平行四辺形をつくりました。 2つの三角形に分けて 求めました。 半分の高さで分けて、 それを移動して、 平行四辺形をつくりました。

2 次のような台形の面積を求めましょう。





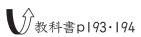
答之 **25**cm²

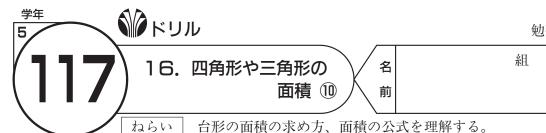


〈式〉(例)
$$(4+8) \times 5 \div 2 = 30$$

 $(8+4) \times 5 \div 2 = 30$
 $8 \times 5 \div 2 + 4 \times 5 \div 2 = 30$

答え **30**cm²





勉強した日 月 日 組 番

考技(知

1 次の文の() にあてはまる言葉を書きましょう。

台形では、平行な2つの辺を、

それぞれ(上底)と(下底)といいます。

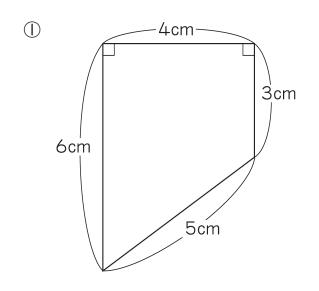
上底と下底の間に(垂直)にかいた

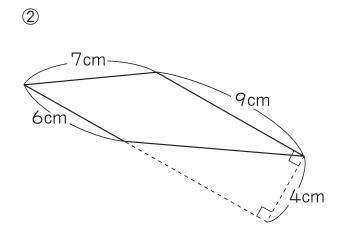
直線の長さを(高さ)といいます。

台形の面積の公式

台形の面積= (上底 + 下底)×(高さ)÷2

2 次のような台形の面積を求めましょう。

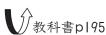




(式) (例) $(3+6)\times 4 \div 2 = 18$ $((6+3)\times 4 \div 2 = 18)$

答え 18cm²

答え 30cm²





16. 四角形や三角形の 面積 ⑪ 名 前 勉強した日 月

組

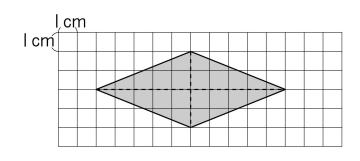
ねらい
ひし形の面積の求め方、面積の公式を理解する。

考技知

 \mathbf{H}

- 1 右の図のようなひし形の面積の 求め方を考えましょう。
 - (I) 次の説明にあう図を下の⑦~⑦の 中からえらびましょう。 それぞれの考え方にあう式を考え

て、ひし形の面積を求めましょう。



- ① ひし形を2つの三角形に分けて移動して、平行四辺形をつくって考えました。
 - (d) (式> 10×(4÷2)=20

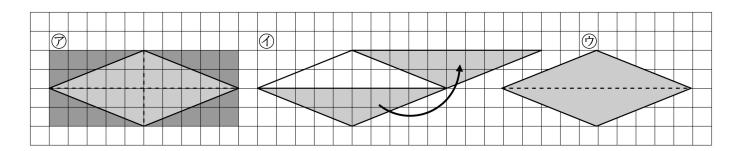
答え 20cm²

- ② ひし形を対角線で区切り、できた4つの三角形と合同な三角形を外側にもつなげ ると長方形になります。長方形として考えました。
 - (⑦) 〈式〉 4×10÷2=20

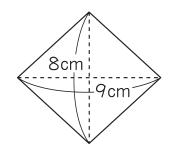
答え 20cm²

- ③ ひし形を2つの合同な二等辺三角形にわけて、1つ分の面積を求めて2倍すれば よいと考えました。
 - (⑤) 〈式〉 10×2÷2×2=20

答え 20 cm²



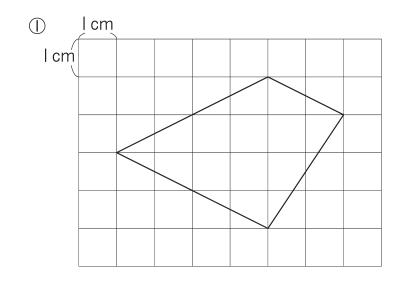
2 次のひし形の面積を求めましょう。



答え 36cm²

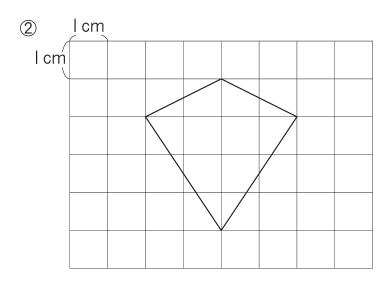


1 次のような図形の面積を求める式と答えを書きましょう。



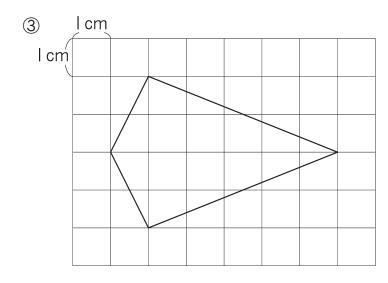
〈式〉 $4 \times 4 \div 2 + 4 \times 2 \div 2 = 12$

答え 12cm²



〈式〉 $4 \times 4 \div 2 = 8$ $(4 \times 2 \div 2 \times 2 = 8)$

答え 8 cm²



〈式〉 $6 \times 4 \div 2 = 12$ または、 $4 \times 6 \div 2 = 12$ ($6 \times 2 \div 2 \times 2 = 12$)

答え 12cm²





勉強した日 月 日

組

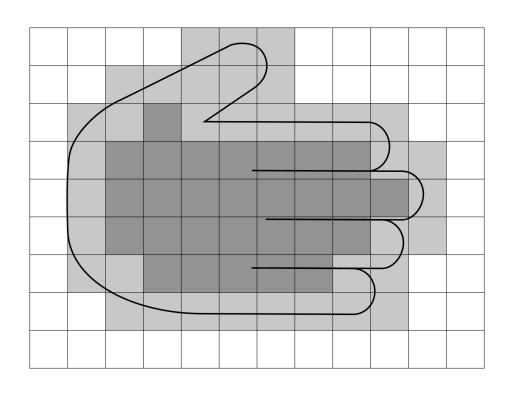
ねらい 方眼を使った不定形の面積の求め方を理解する。

名

前

考技知

1 次のような形の面積の求め方を考えましょう。



① の内側に完全に入っている方眼の数

28

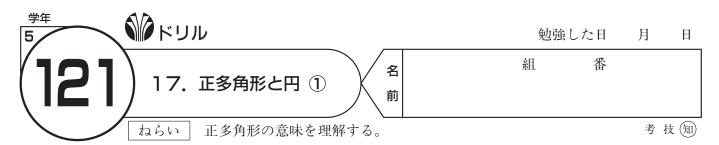
② 一部が形にかかっている方眼の数

36 3

③ 一部が形にかかっている方眼は、その面積を半分と考えることにします。 上のような形の面積を求めましょう。

〈式〉 $28+36 \div 2 = 46$ $(36 \div 2 + 28 = 46)$

答え 46cm²



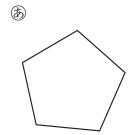
1 次の文の()にあてはまる言葉を書きましょう。

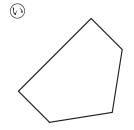
辺の長さがすべて(等しく)、

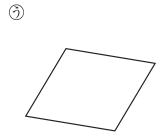
(角)の大きさもすべて等しい多角形を

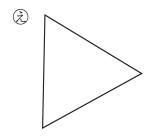
(正多角形)といいます。

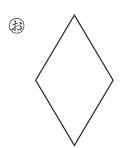
② 次の多角形動からかのうち、正多角形はどれでしょうか。 すべて記号で答えましょう。

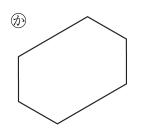




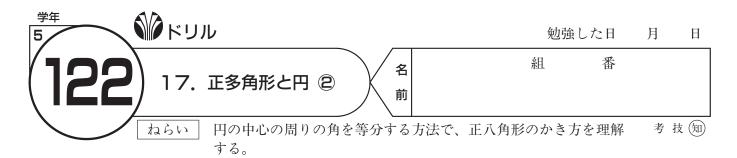




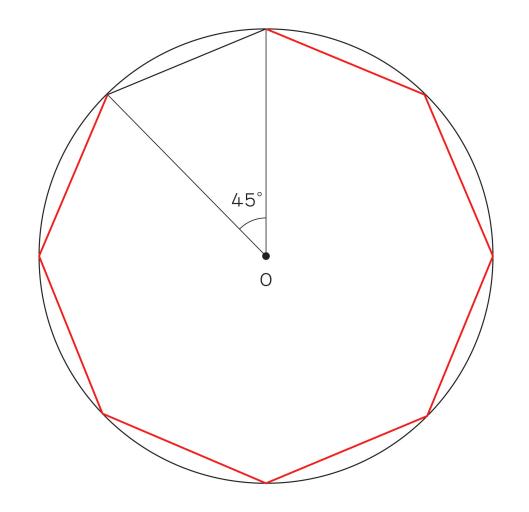




答え **あ** え



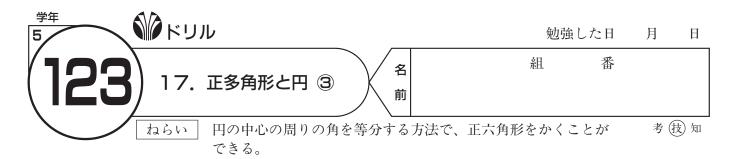
- 1 円を使って正八角形のかき方を考えましょう。
 - ① 下の図の中に正八角形の一部がかいてあります。つづきをかきましょう。



② どのようにかいたか、そのかき方を下に説明しましょう。

(例) 一辺の長さをコンパスで写し取ってかきました。

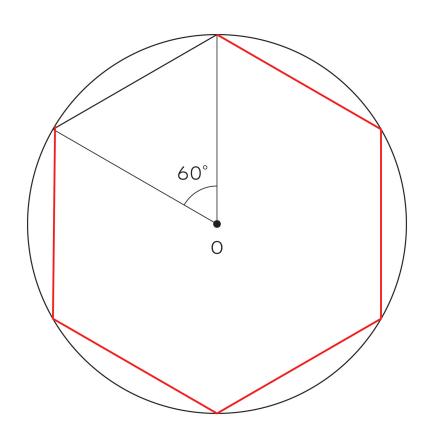


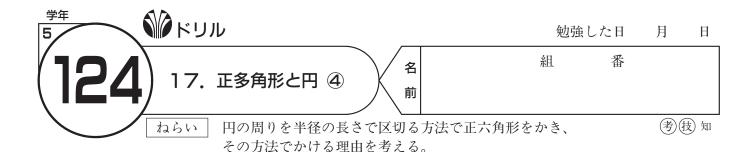


- 1 円の中心の周りの角を等分する方法で、正六角形をかきましょう。
 - ① 円の中心の周りの角を等分するとき、その角の大きさを求めましょう。

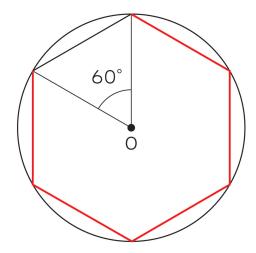
答え 60°

② 下の円を使って、正六角形をかきましょう。

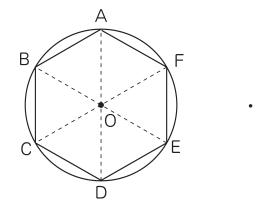




- 円の周りの半径の長さで区切る方法で、正六角形をかきましょう。
 - 下の円を使って、正六角形をかきましょう。



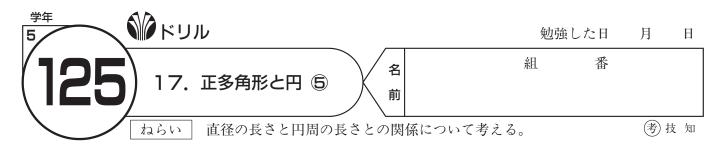
② この方法で正六角形をかくことができる理由を、下の図と次の言葉をつかって、 説明しましょう。



·60° ·正三角形 ·正六角形

〈説明〉

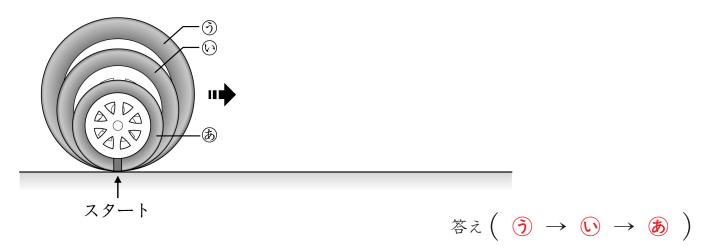
コンパスを使って、円周を半径の長さで区切って、区切られた点と円の中心 を直線で結ぶと6この三角形ができる。その三角形の3辺が半径の長さだか ら、合同な正三角形になる。正三角形の3つの角はどれも60°だから、正六角 形の1つの角の大きさが全て $60 \times 2 = 120^{\circ}$ で等しくなり、辺の長さが全て等 しく、角の大きさも全て等しいから、正六角形になる。



1 次の()にあてはまる言葉を書きましょう。



② 下のあ、○、⊙の3つのタイヤをスタートのところから | 回転させます。 遠くまで進む順に答えなさい。



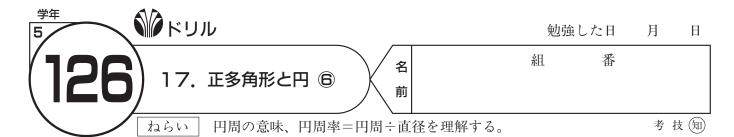
③ いろいろな円の直径の長さと円周の長さを調べて、下の表にまとめました。 表を見て()にあてはまる言葉を、□にあてはまる数を書きましょう。

調べたもの	直径(cm)	円周 (cm)	円周÷直径(倍)
円玉	2	6.5	3.25
セロハンテープ	4	12.4	3.1
ジュースのかん	5	15.8	3.16

どれも円の直径の長さが (大きく) なれば、円周も大きくなっている。

円周の長さは、円の直径の長さの 3 倍よりも、すこし大きくなっている。





- 1 次の文の()にあてはまる言葉を、□にあてはまる数を書きましょう。
 - 円周の長さが直径の長さの何倍になっているかを表す数を

(円周率)といいます。

② 円周率は、つぎの式で求めます。

円周率= **(円周**) ÷ **(直径**)

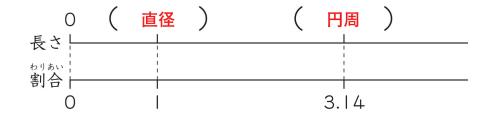
③ 円周率は、3.14159……とかぎりなくつづく数ですが、

ふつうは、 3.14 を使います。

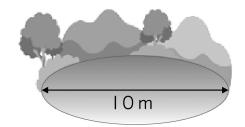
④ また、円周はつぎの式で求めます。

円周= (直径)×円周率

② 下の数直線の () にあてはまる言葉を書きましょう。

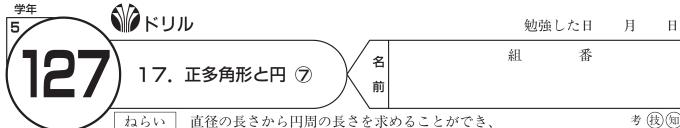


③ 直径が10mの池があります。池の円周の長さを求めましょう。



〈式〉 10×3.14=31.4

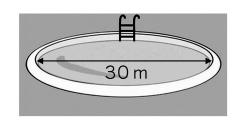
答之 31.4m // 教科書n210



円周の長さは直径の長さに比例することを理解する。

考(技)知

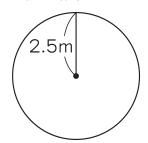
- 1 次の問いに答えましょう。
 - ① 直径が30mのプールの円周の長さを求めましょう。



〈式〉 30×3.14=94.2

94.2m 答え

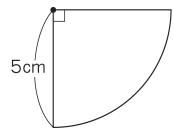
② 下の円の円周の長さを求めましょう。



〈式〉 2.5×2×3.14=15.7

15.7m 答え

③ 下の図形の周りの長さを求めましょう。



〈式〉 $5 \times 2 \times 3.14 \div 4 + 5 \times 2 = 17.85$

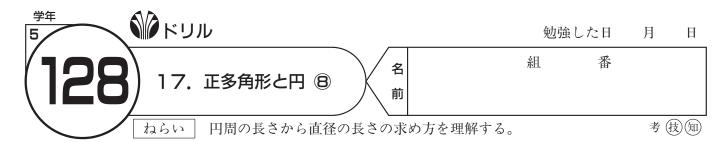
答え 17.85cm

2 直径の長さと円周の長さの関係を、下の表にまとめました。 表のあいているところに数を書きましょう。また、①、②に答えましょう。

直径 (cm)	ı	2	3	4	5	6	3
円周 (cm)	3.14	6.28	9.42	12.56	15.7	18.84	}

- ① 円周の長さは、直径の長さに比例していると (いえる)
- 直径の長さを○cm、円周の長さを△cmとして、○と△の関係を式に表しましょう。





- 1 次のような円の直径の長さを求めましょう。
 - ① 円周が31.4mの円

<式> 31.4÷3.14=10

答え **10**m

② 円周157cmの円

〈式〉 157÷3.14=50

答え **50**cm

③ 円周が48mの円(四捨五入して、<u>|</u>の位までのがい数にする)

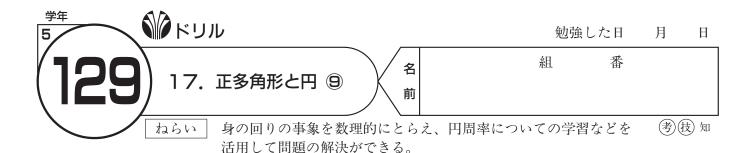
3

答え 約15.3m

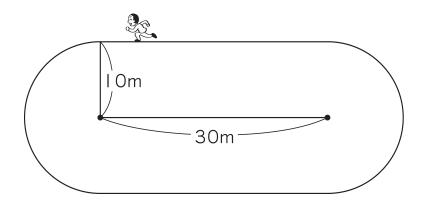
④ 円周が10cmの円(四捨五入して、10の位までのがい数にする)

)

答え 約3.2cm



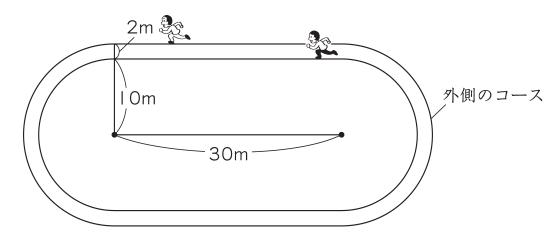
1 次のようなグラウンド | 周の長さを求めましょう。



〈式〉 $10 \times 2 \times 3.14 + 30 \times 2 = 122.8$

答え 122.8m

② 上のグラウンドの2m外側に、もう | 本コースをつくります。 外側のコースは、内側のコースより何m長くなるでしょうか。

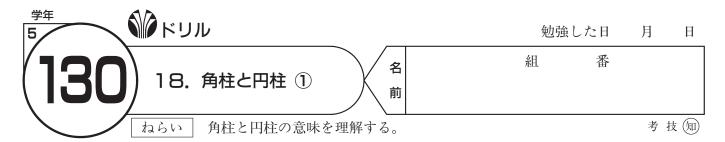


〈式〉 $(12 \times 2 \times 3.14 + 30 \times 2) - (10 \times 2 \times 3.14 + 30 \times 2) = 12.56$ または、

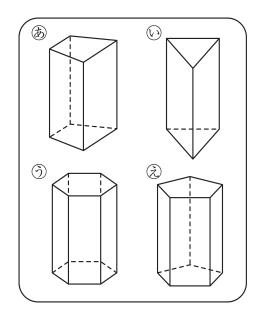
 $12 \times 2 \times 3.14 - 10 \times 2 \times 3.14 = (24 - 20) \times 3.14 = 12.56$

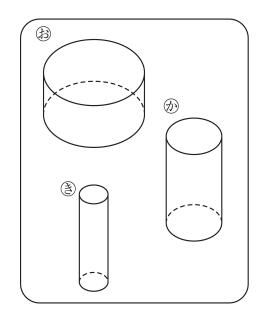
答え 12.56m





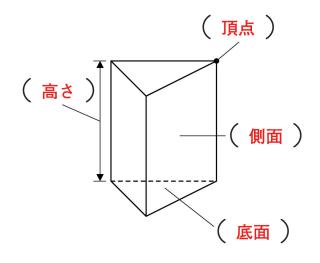
1 あから⑤の立体を下のように分けました。() にあてはまる言葉を書きましょう。

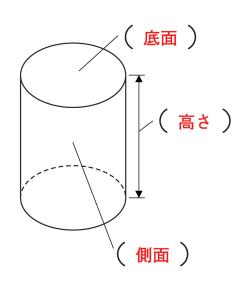


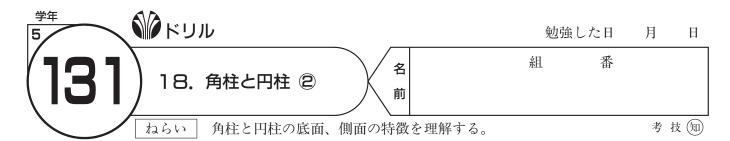


上のあ、い、う、②のような立体を (**角柱**)といいます。 また、お、の、③のような立体を (**円柱**)といいます。

2 下の図の()にあてはまる言葉を書きましょう。



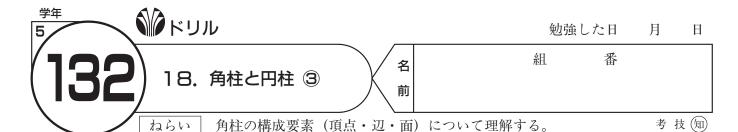




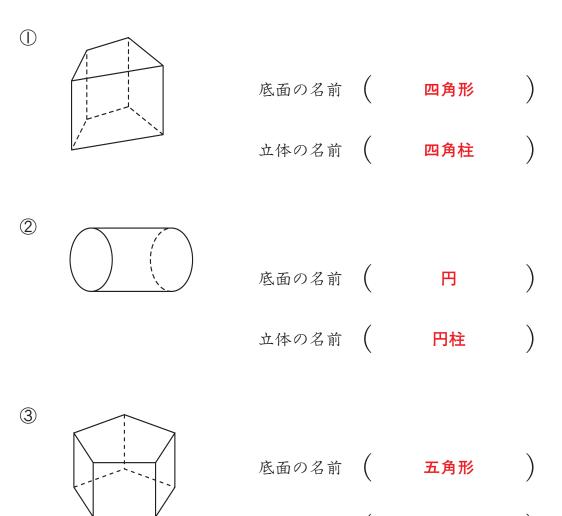
1 下の⑦から②までの中から、角柱と円柱の性質として ふさわしいものを全て選んで書きましょう。

角柱の性質	(为	②)
田柱の性質	(?	(A)

- ⑦側面は曲面。
- ① 側面は二等辺三角形か正三角形である。
- ⑦ 側面は必ず正方形である。
- 囯 側面は長方形か正方形である。
- オ 2つの底面は合同な図形とはかぎらない。
- ⑦ 2つの底面は合同な多角形である。
- 2つの底面は合同な円である。
- ② 2つの底面は平行である。
- ⑦ すべての側面は平行である。
- 回 面の数はいつも8つである。



1 次の立体の底面はどんな図形でしょうか。 また、立体の名前も書きましょう。



立体の名前

② 角柱の頂点、辺、面の数を調べて、表にまとめましょう。 表のあいているところに数を書きましょう。



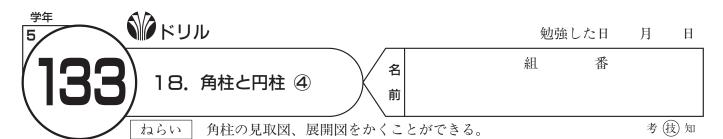




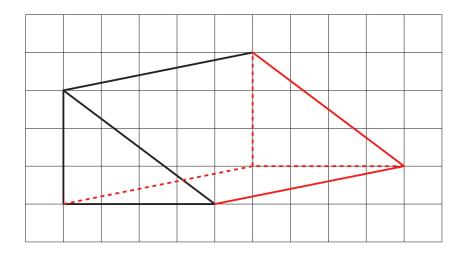
[三角柱] [四角柱] [五角柱]

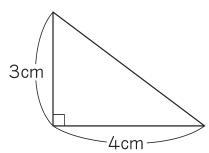
	三角柱	四角柱	五角柱	3
頂点の数	6	8	10	}
辺の数	9	12	15	3
面の数	5	6	7	}

五角柱

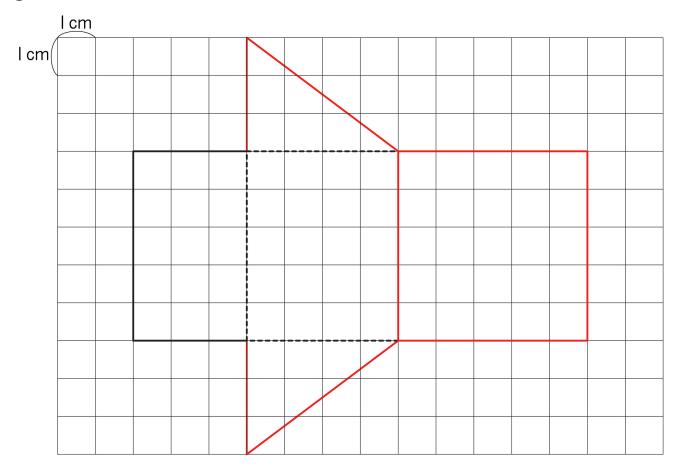


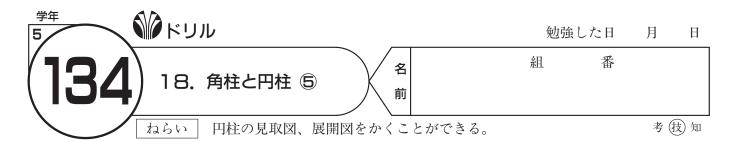
- 1 次のような底面で、高さが3cmの三角柱の 見取図と展開図をかきましょう。
 - ① 見取図のつづきをかきましょう。



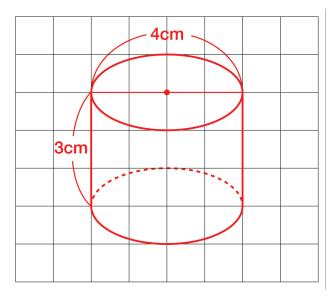


② 展開図のつづきをかきましょう。

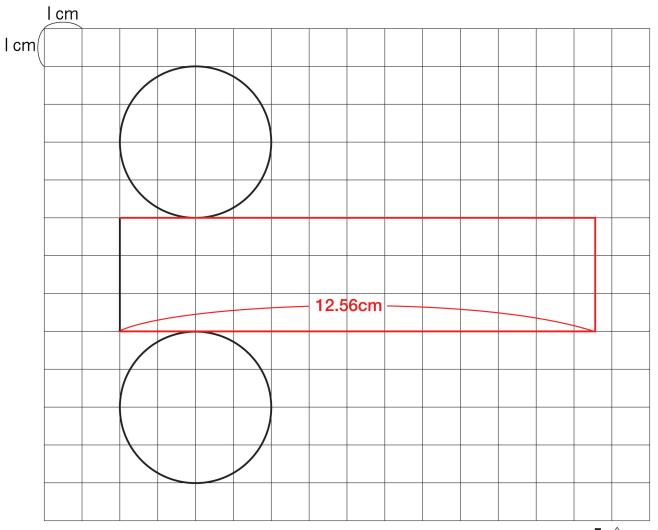


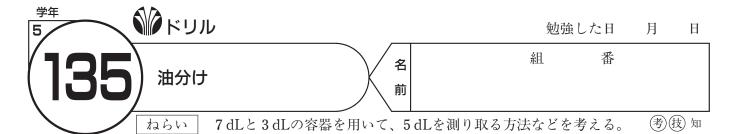


- 1 半径が2cm、高さが3cmの円柱の見取図と展開図をかきましょう。
 - ① 見取図をかきましょう。



② 展開図のつづきをかきましょう。





1 油がたくさん入ったつぼがあります。

7dLの大きなますと3dLの小さなますを使って、次の量の油をはかりとりましょう。 また、そのやり方の説明を書きましょう。



- ① IdLをつくりましょう。
 - (例) 1. 7 dLのますに 7 dLの油を入れる。
 - 2. 1の油を3dLのますに入れる。7dLのますに4dLの油が残る。
 - 3. 3 dLのますの油をつぼにもどす。
 - 4. 3 dLのますに 7 dLのますに入っている 4 dLの油のうち、 3 dLの油 を入れる。 7 dLのますに 1 dLの油が残る。
- ② 2dLをつくりましょう。
 - (例) 1. 7 dLのますに 3 dLのますで、 3 dLの油を 2 回入れる。7 dLのますに 6 dLの油が入っている。
 - 6 dLの油の入った7dLのますに、3dLのますに3dLの油を入れて 1の油が7dLになるまで油を入れると、1dL入れることができる。
 - 3. 2をすると、3dLのますに2dLの油が残る。
- ③ 5dLをつくりましょう。
 - (例) 1. ②の問題のやり方でつくった 2 dLの油を 7 dLのますに入れる。
 - 2. 2dL入っている7dLのますに、3dLのますで3dLの油を入れる。
 - 3. 7dLのますに5dLの油が入っていることになる。

